

# 栃木労働局長が全国労働衛生週間に向けた現場パトロールを実施！

近年、栃木県内で化学物質による労働災害が増加していることを受けて、全国労働衛生週間準備期間（9月1日～9月30日）中の9月11日に川口秀人栃木労働局長が宇都宮市内の工場で現場パトロールを行いました。

パトロールでは、溶接職場や塗装職場、組み立てラインなどにおける労働衛生管理を中心とした労働災害防止対策や、改正された熱中症対策の取組状況について確認するとともに、工場長から労働災害防止対策について説明を受けました。

さらに、同工場が労働災害防止対策の一環として、新人等を対象に実施している「危険体感教育」の実施状況についても、実地で確認しました。



パトロールの様子



VR技術を使った危険体感教育

